

受験番号	
------	--

令和 8 年度 千葉大学教育学部総合型選抜 適性検査

学校教員養成課程小学校コース

【 注 意 事 項 】

1. 「解答始め」の合図があるまで、この冊子を開いてはいけません。
2. この冊子は、表紙を除いて 3 ページです。資料は表紙を除いて 5 ページです。
問題冊子の 3 ページに下書き用紙があります。問題冊子は切り離さないでください。
3. 指示に従って、この冊子表紙及び資料の表紙の指定の場所に受験番号を記入してください。
4. 解答用紙は 3 枚です。すべての解答用紙の所定欄に受験番号を必ず記入してください。記入漏れの解答用紙は採点できないことがあります。
5. 問題冊子、資料及び解答用紙は試験終了時に回収します。持ち帰ってはいけません。

適性検査問題

- 1 平成 29 年 3 月に改定された小学校学習指導要領では小学校段階においてプログラミングを体験することが明文化され、小学校におけるプログラミング教育は令和 2 年度より全面実施されている。プログラミング教育と関連した以下の問題に答えなさい。

問 1 資料 1 は文部科学省が発行する「プログラミング教育の手引」の第 2 章であり、小学校教員に向けたプログラミング教育を導入するための読み物である。資料 1 では、プログラミング教育のねらいの一つとして、下線部 1 は具体的にどのようなことを気づかせることとしているのか、本文の該当する 5 箇所を抜き出し、箇条書きで記述しなさい。

問 2 資料 1 によれば、「プログラミング的思考」とは、コンピュータに意図した処理を行わせるために必要な論理的思考力、とされている。いま、以下の条件についてコンピュータに処理を行わせるためのフローチャート（図 1）を完成させたい。資料 1 の下線部 2 と資料 2 の「情報処理の手順」を参考に、(1)および(2)に答えなさい。

コンピュータに行わせたい条件

以下の条件が与えられた「買い物」における税込総額 ($Y_{\text{with_tax}}$) を求めよ。

条件 1：購入する商品 A および商品 B の税別単価は、それぞれ 500 円および 1,000 円である。

条件 2：購入する商品 A および B の個数は、それぞれ X_A および X_B とする。

条件 3：税別総額 (Y_{sum}) が 3,000 円以上 10,000 円未満で税別総額の 10%引き、税別総額が 10,000 円以上で 30%引きになる。

条件 4：消費税は税別総額に対して 10%かかる。

- (1) 解答用紙のフローチャートの空欄ア～ウを埋めなさい。なお、ア～ウには、フローチャートで正しい処理を行うために必要となる指示または数式を記入すること。
- (2) 解答用紙のフローチャートの空欄エを埋めなさい。解答にあたり、必要に応じて「条件による判断」などの処理を加えなさい。また、書き加えた各処理に対して指示および数式を併記しなさい。

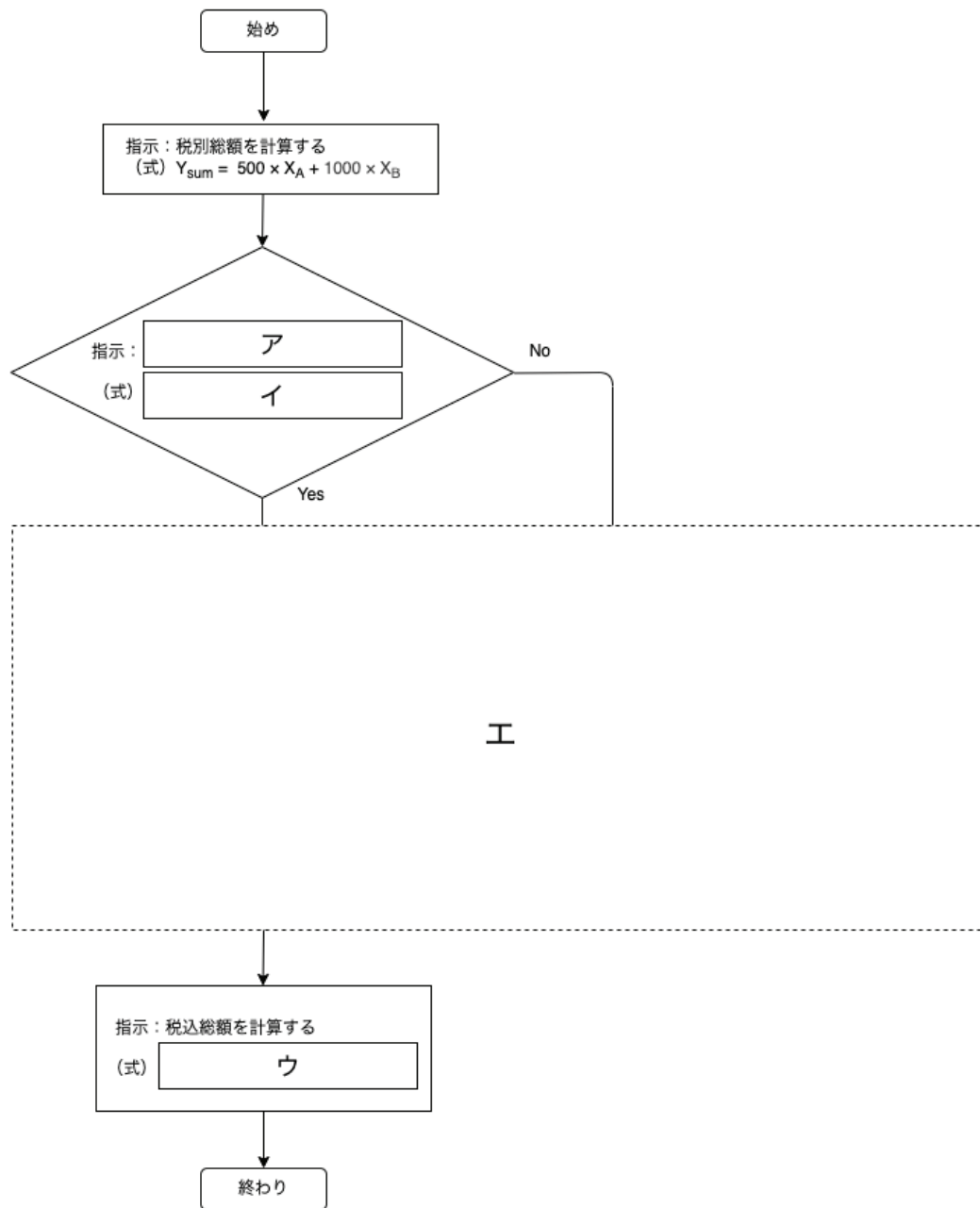


図 1 完成させたいフローチャート

- 問 3 あなたが小学校の教員として、資料 2 のフローチャートのようなプログラミング的思考の授業を行った際に、プログラミング教育に意味を見出せない児童がいたと仮定する。あなたなら、その児童に対してどのような方針をもち、どのように対応するか記述しなさい。この際、資料 1 に記述される内容を参考にしても構わない。

(下書き用紙)

令和8年度 千葉大学教育学部 総合型選抜 適性検査解答用紙
小学校コース

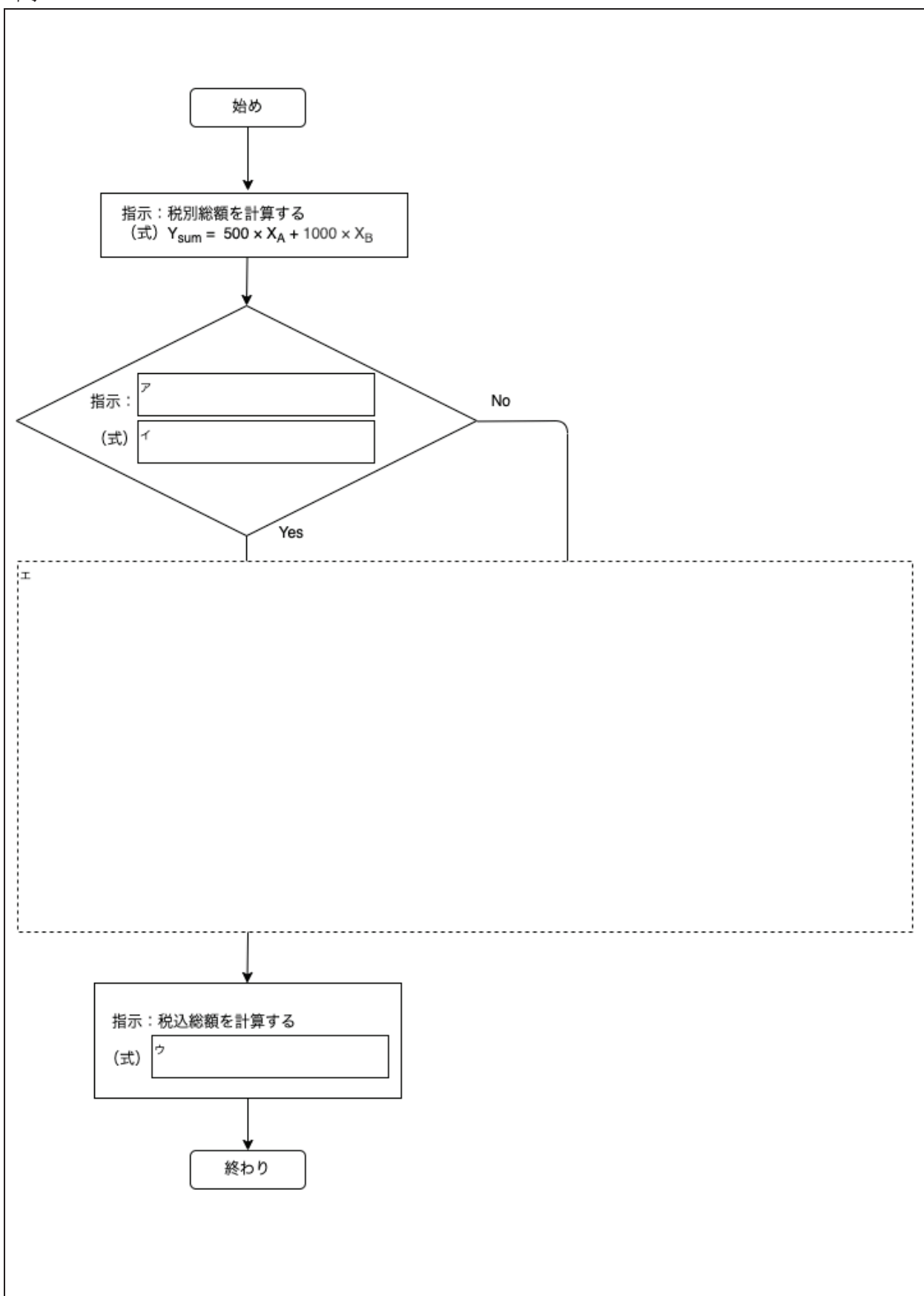
受験番号	
------	--

得点	
----	--

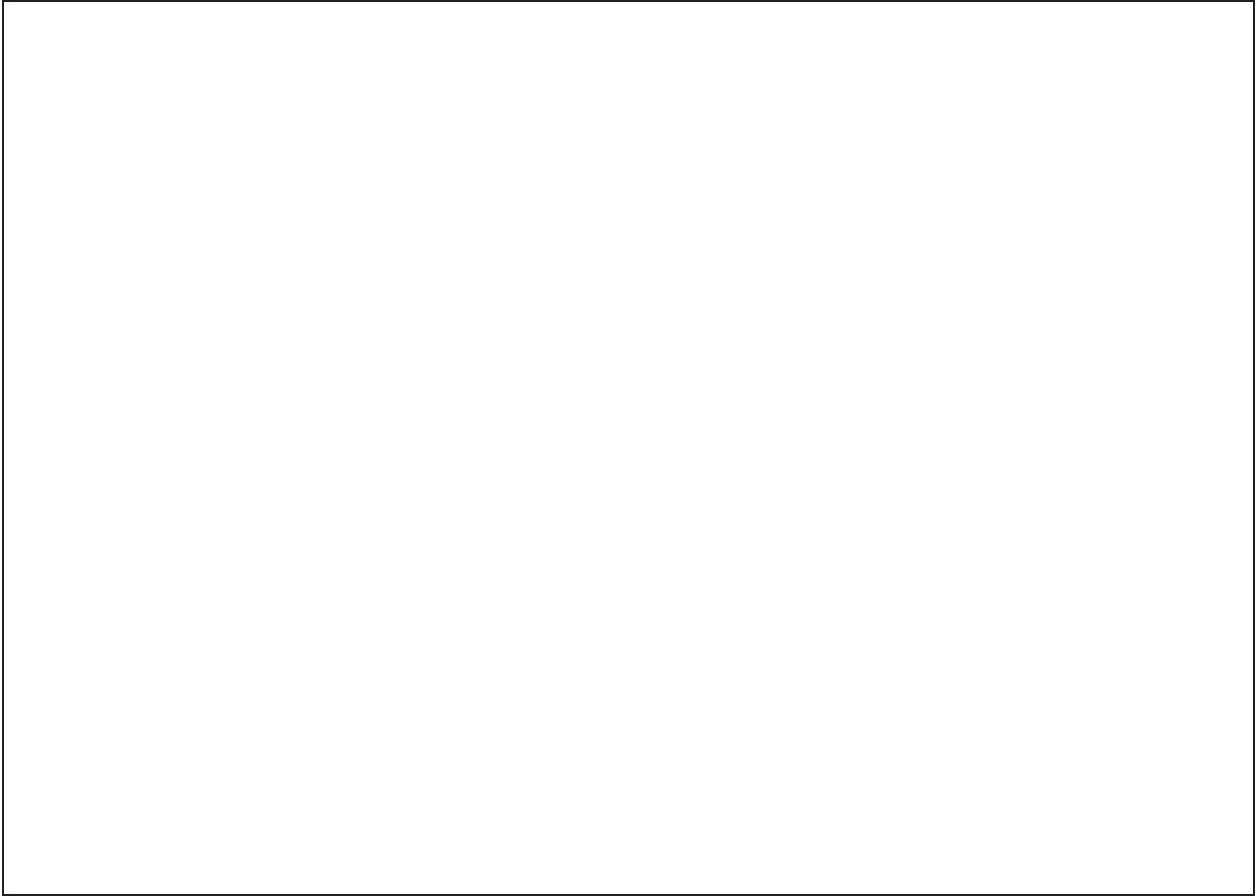
問1

<ul style="list-style-type: none">•••••

問 2



問 3



受験番号	
------	--

令和8年度
千葉大学教育学部総合型選抜
適性検査

学校教員養成課程小学校コース

資料

著作権法により公開していません

著作権法により公開していません

著作権法により公開していません

著作権法により公開していません

著作権法により公開していません